

初期目標【取組の結果】

中間目標【取組の方向性】

最終目標【千葉県の目指す姿】

○【予防】県民の生活習慣が改善される。

・施策の具体的展開		
指標		
○県民の栄養・食生活の改善に取り組む人材の育成 一など3施策	直近	目標値
20歳以上の者の1日当たりの食塩摂取量(男性)	H27年度 10.9g	R11年度 7.5g
20歳以上の者の1日当たりの食塩摂取量(女性)	H27年度 9.4g	R11年度 6.5g
○身体活動・運動の効果に関する普及啓発 一など4施策	直近	目標値
運動習慣者の割合(20-64歳)(男性)	R元年度 29.7%	R11年度 増加
運動習慣者の割合(20-64歳)(女性)	R元年度 25.7%	R11年度 増加
運動習慣者の割合(65歳以上)(男性)	R元年度 43.9%	R11年度 増加
運動習慣者の割合(65歳以上)(女性)	R元年度 40.1%	R11年度 増加
ロコモティブシンドロームの減少	R元年度 222人	R11年度 減少
○生活習慣病のリスクを高める量の飲酒に対する教育・啓発 一など3施策	直近	目標値
生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合(男性)	R3年度 13.5%	R11年度 減少
生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合(女性)	R3年度 9.4%	R11年度 減少
○喫煙(受動喫煙を含む)に関する知識の普及啓発 一など5施策	直近	目標値
受動喫煙の機会を有する者の割合(行政機関)	R3年度 2.1%	R11年度 望まない受動喫煙のない社会の実現
受動喫煙の機会を有する者の割合(医療機関)	R3年度 3.7%	
受動喫煙の機会を有する者の割合(職場)	R3年度 19.5%	
受動喫煙の機会を有する者の割合(家庭)	R3年度 5%	
受動喫煙の機会を有する者の割合(飲食店)	R3年度 16%	
禁煙外来を行っている医療機関数	R4年4月 580機関	
○歯・口腔の健康づくりに関する知識の普及啓発 一など2施策	直近	目標値
40歳以上における進行した歯周炎を有する者の割合	R4年度 53.6%	R11年度 40%
過去1年間に歯科健診を受診した者の割合(20歳以上)	R3年度 57%	R11年度 79%
・施策の具体的展開		
指標		
○特定健診等の早期発見のための取組への支援 一など2施策	直近	目標値
特定健康診査(国民健康保険分)の受診率	R3年度 36.6%	R11年度 60.0%
特定保健指導(国民健康保険分)の実施率	R3年度 22.2%	R11年度 60.0%
特定健康診査(全体分)の受診率	R3年度 55.8%	R11年度 増加
特定保健指導(全体分)の実施率	R3年度 22.7%	R11年度 増加

○【予防】県民の健康状態が改善される。

・取組の方向性		
指標		
○県民全体の健康状態を改善する。	直近	目標値
適正体重を維持している者の割合(肥満BMI25以上)【20~60歳代男性の肥満者の割合】	H27年度 28.7%	R11年度 減少
適正体重を維持している者の割合(肥満BMI25以上)【40~60歳代女性の肥満者の割合】	H27年度 23.4%	R11年度 減少
20歳以上の者の喫煙率(男性)	R3年度 21.9%	R11年度 12.0%
20歳以上の者の喫煙率(女性)	R3年度 6.9%	R11年度 5.0%
80歳以上で20歯以上の自分の歯を有する者の割合	R3年度 51.6%	R11年度 73%
○【予防】循環器病の高リスク者の健康状態が改善される。	直近	目標値
・取組の方向性		
指標		
○特定健診・特定保健指導により捕捉された発症リスクが高い県民の健康状態を改善する。	直近	目標値
高血圧(収縮期血圧の平均値の低下)(男性)(内服加療中の者を含む)(40歳以上)	R2年度 127.6mmHg	R11年度 ベースライン値から低下
高血圧(収縮期血圧の平均値の低下)(女性)(内服加療中の者を含む)(40歳以上)	R2年度 123.1mmHg	R11年度 ベースライン値から低下
脂質異常症の該当者の割合(男性)(内服加療中の者を含む)(40歳以上)	R2年度 14.6%	R11年度 ベースライン値から低下
脂質異常症の該当者の割合(女性)(内服加療中の者を含む)(40歳以上)	R2年度 14.5%	R11年度 ベースライン値から低下
メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の人数(男性)	R3年度 632,670人	R11年度 減少
メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の人数(女性)	R3年度 192,522人	R11年度 減少
血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合の減少(男性)	R2年度 2.1%	R11年度 減少
血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合の減少(女性)	R2年度 0.8%	R11年度 減少

○循環器病を予防して発症する人が減少される。

・千葉県の目指す姿		
指標		
○健康寿命を延伸する。	直近	目標値
健康寿命(男性)	R元年 72.61年	R11年 74年
健康寿命(女性)	R元年 75.71年	R11年 76.8年
○循環器病の受療率を減少する(※)	直近	目標値
受療率(人口10万人対)(脳血管疾患(脳卒中を含む))	R2年 123件	R11年 減少
受療率(人口10万人対)(心疾患(高血圧性のものを除く))	R2年 114件	R11年 減少

※受療率については、予防活動による効果他、年齢構成の変化や医療機関へのアクセス性等、様々な要因に影響をうけることから、予防活動の効果のみを計測することは困難ですが、予防活動の目的として、循環器病の発症が抑制されることが千葉県の目指す姿であることから、最終目標に記載。

(補助指標)

平均寿命と健康寿命の一年あたりの伸び(平均寿命H22~R2)(健康寿命H22~R3)	男性 平均寿命 0.16年 健康寿命 0.11年 女性 平均寿命 0.13年 健康寿命 0.24年
--	--

第3章 保健医療及び福祉に係るサービスの提供(脳卒中)

初期目標【取組の結果】

○【急性期・治療】県内全医療圏で速やかに治療が可能な体制が構築されている。

・施策の具体的展開		
指標		
○効率的な専門医療体制の構築 一など3施策	直近	目標値
SU(脳卒中専門多職種チーム)がある医療機関数	R3年 22機関	モニタリング 指標
脳梗塞に対する血栓回収療法の実施可能な医療機関数	R3年度 31機関	モニタリング 指標
脳梗塞に対するt-PAによる血栓溶解療法の実施可能な医療機関数	R3年度 44機関	モニタリング 指標

中間目標【取組の方向性】

○【急性期・治療】搬送後に速やかに専門的な治療を行っている。

・取組の方向性		
指標		
○専門的な治療を提供する医療体制が構築される。	直近	目標値
脳梗塞に対する血栓回収療法の実施件数	R3年度 757件	モニタリング 指標
脳梗塞に対するt-PAによる血栓溶解療法の実施件数	R3年度 702件	モニタリング 指標

最終目標【千葉県の目指す姿】

○脳卒中による死亡が減少される。

・千葉県の目指す姿		
指標		
○脳卒中による年齢調整死亡率を減少する。	直近	目標値
脳血管疾患による年齢調整死亡率(男性)	R2年 91.2	R11年 減少
脳血管疾患による年齢調整死亡率(女性)	R2年 55.5	R11年 減少
○健康寿命を延伸する。	直近	目標値
健康寿命(男性)	R元年 72.61年	R11年 74年
健康寿命(女性)	R元年 75.71年	R11年 76.8年

○【回復期】急性期の治療後に質の高い治療を受けられる体制が構築されている。

・施策の具体的展開		
指標		
○脳卒中患者に対するリハビリテーション体制の整備 一など2施策	直近	目標値
脳血管疾患等リハビリテーション科(I)~(II)届出医療機関数	R5年4月 189機関	モニタリング 指標
脳卒中患者にリハビリテーションを提供している医療機関数	R3年度 191機関	モニタリング 指標
脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数	R3年度 45,760件	モニタリング 指標

○【回復期】急性期の治療後に質の高い治療を受けられている。

・取組の方向性		
指標		
○リハビリテーションの実施により脳卒中患者の機能が回復する。	直近	目標値
重症患者回復率	R4年 67.5%	R11年 増加
回復期リハビリテーション病棟における実績指数	R4年7月 48.0	R11年 増加

○脳卒中を発症後も健やかに地域で暮らせる。

・千葉県の目指す姿		
指標		
○脳卒中を発症後も患者が住み慣れた場所で希望する生活を送ることができる。	直近	目標値
在宅等の生活の場に復帰した脳血管疾患患者の割合	R2年 53.2%	R11年 増加

○【地域生活期(維持期)再発予防・生活の質の向上等】生活期に切れ目のない医療・介護が提供される基盤が整備されている。

・施策の具体的展開		
指標		
○医療・介護の多職種連携の促進 一など6施策	直近	目標値
在宅患者訪問診療実施診療所数・病院数	R4年度 758か所	R8年度 785か所
機能強化型訪問看護ステーション数	R5年度 34箇所	R8年度 42か所
在宅医療・介護連携の推進に取り組む市町村の研修会参加者数	R4年度 122人	R8年度 160人
在宅患者訪問診療(居宅)実施歯科診療所数	R2年度 433箇所	R8年度 505か所
居宅療養管理指導実施薬局数(介護予防居宅療養管理指導含む)	R4年度 1,314箇所	R8年度 1,426か所
在宅療養後方支援病院数	R5年度 18か所	R8年度 19か所
入退院支援を実施している診療所数・病院数	R4年度 147か所	R8年度 165か所

○【地域生活期(維持期)再発予防・生活の質の向上等】生活期に切れ目のない医療・介護が提供されている。

・取組の方向性		
指標		
○在宅等における生活期に切れ目のない医療・介護が提供されている。	直近	目標値
入退院支援実施件数	R4年度 148,726件	R8年度 185,273件
脳卒中患者に対する療養・就労両立支援の実施件数	R3年度 10件未満	モニタリング 指標

(補助指標)

平均寿命と健康寿命の一年あたりの伸び(平均寿命H22~R2)(健康寿命H22~R3)	男性 平均寿命 0.16年 健康寿命 0.11年 女性 平均寿命 0.13年 健康寿命 0.24年
脳血管疾患(脳卒中を含む)の患者数	R2年 7,700人

第4章 保健医療及び福祉に係るサービスの提供(心血管疾患)

初期目標【取組の結果】	中間目標【取組の方向性】	最終目標【千葉県の目指す姿】																																																			
<p>○【急性期・治療】県内全医療圏で搬送後に速やかに治療が可能な体制が構築されている。</p> <p>・施策の具体的展開</p> <p style="text-align: center;">指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th style="background-color: #ffff00;">直近</th> <th style="background-color: #ffff00;">目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○効率的な専門医療体制の構築 ーなど3施策</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>心筋梗塞に対する冠動脈再開通を実施した医療機関数</td> <td>R3年度 39機関</td> <td>モニタリング 指標</td> </tr> <tr> <td>うち心筋梗塞に対する来院後90分以内冠動脈再開通を実施した医療機関数</td> <td>R3年度 38機関</td> <td>モニタリング 指標</td> </tr> <tr> <td>大動脈疾患患者に対する手術を実施した医療機関数</td> <td>R3年度 28機関</td> <td>モニタリング 指標</td> </tr> </tbody> </table>		直近	目標値	○効率的な専門医療体制の構築 ーなど3施策			心筋梗塞に対する冠動脈再開通を実施した医療機関数	R3年度 39機関	モニタリング 指標	うち心筋梗塞に対する来院後90分以内冠動脈再開通を実施した医療機関数	R3年度 38機関	モニタリング 指標	大動脈疾患患者に対する手術を実施した医療機関数	R3年度 28機関	モニタリング 指標	<p>○【急性期・治療】県内全医療圏で搬送後に速やかに治療を行っている。</p> <p>・取組の方向性</p> <p style="text-align: center;">指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th style="background-color: #ffff00;">直近</th> <th style="background-color: #ffff00;">目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○専門的な治療を提供する医療体制が構築される。</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>心筋梗塞に対する冠動脈再開通件数</td> <td>R3年度 3024件</td> <td>モニタリング 指標</td> </tr> <tr> <td>うち心筋梗塞に対する来院後90分以内冠動脈再開通件数</td> <td>R3年度 1671件</td> <td>モニタリング 指標</td> </tr> <tr> <td>大動脈疾患患者に対する手術件数</td> <td>R3年度 904件</td> <td>モニタリング 指標</td> </tr> </tbody> </table>		直近	目標値	○専門的な治療を提供する医療体制が構築される。			心筋梗塞に対する冠動脈再開通件数	R3年度 3024件	モニタリング 指標	うち心筋梗塞に対する来院後90分以内冠動脈再開通件数	R3年度 1671件	モニタリング 指標	大動脈疾患患者に対する手術件数	R3年度 904件	モニタリング 指標	<p>○心血管疾患による死亡が減少している。</p> <p>・千葉県の目指す姿</p> <p style="text-align: center;">指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th style="background-color: #ffff00;">直近</th> <th style="background-color: #ffff00;">目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○心血管疾患による年齢調整死亡率を減少する。</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>心疾患(高血圧性を除く)による年齢調整死亡率(男性)</td> <td>R2年 200.2</td> <td>R11年 減少</td> </tr> <tr> <td>心疾患(高血圧性を除く)による年齢調整死亡率(女性)</td> <td>R2年 116.3</td> <td>R11年 減少</td> </tr> <tr> <td>○健康寿命を延伸する。</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>健康寿命(男性)</td> <td>R1年 72.61年</td> <td>R11年 74年</td> </tr> <tr> <td>健康寿命(女性)</td> <td>R1年 75.71年</td> <td>R11年 76.8年</td> </tr> </tbody> </table>		直近	目標値	○心血管疾患による年齢調整死亡率を減少する。			心疾患(高血圧性を除く)による年齢調整死亡率(男性)	R2年 200.2	R11年 減少	心疾患(高血圧性を除く)による年齢調整死亡率(女性)	R2年 116.3	R11年 減少	○健康寿命を延伸する。			健康寿命(男性)	R1年 72.61年	R11年 74年	健康寿命(女性)	R1年 75.71年	R11年 76.8年
	直近	目標値																																																			
○効率的な専門医療体制の構築 ーなど3施策																																																					
心筋梗塞に対する冠動脈再開通を実施した医療機関数	R3年度 39機関	モニタリング 指標																																																			
うち心筋梗塞に対する来院後90分以内冠動脈再開通を実施した医療機関数	R3年度 38機関	モニタリング 指標																																																			
大動脈疾患患者に対する手術を実施した医療機関数	R3年度 28機関	モニタリング 指標																																																			
	直近	目標値																																																			
○専門的な治療を提供する医療体制が構築される。																																																					
心筋梗塞に対する冠動脈再開通件数	R3年度 3024件	モニタリング 指標																																																			
うち心筋梗塞に対する来院後90分以内冠動脈再開通件数	R3年度 1671件	モニタリング 指標																																																			
大動脈疾患患者に対する手術件数	R3年度 904件	モニタリング 指標																																																			
	直近	目標値																																																			
○心血管疾患による年齢調整死亡率を減少する。																																																					
心疾患(高血圧性を除く)による年齢調整死亡率(男性)	R2年 200.2	R11年 減少																																																			
心疾患(高血圧性を除く)による年齢調整死亡率(女性)	R2年 116.3	R11年 減少																																																			
○健康寿命を延伸する。																																																					
健康寿命(男性)	R1年 72.61年	R11年 74年																																																			
健康寿命(女性)	R1年 75.71年	R11年 76.8年																																																			
<p>○【回復期】急性期の治療後に患者の状況により患者が望む適切な治療(リハビリテーション)を受けられる体制が構築されている。</p> <p>・施策の具体的展開</p> <p style="text-align: center;">指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th style="background-color: #ffff00;">直近</th> <th style="background-color: #ffff00;">目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○循環器病患者へのリハビリテーションが適切に実施されている ーなど3施策</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>心大血管疾患等リハビリテーション料(I)~(II)届出医療機関数</td> <td>R5年4月 52機関</td> <td>モニタリング 指標</td> </tr> <tr> <td>回復期リハビリテーション病棟において心大血管疾患リハビリテーションを提供した医療機関数</td> <td>R4年 2機関</td> <td>モニタリング 指標</td> </tr> <tr> <td>入院心臓疾患リハビリテーションの実施医療機関数</td> <td>R3年度 37機関</td> <td>モニタリング 指標</td> </tr> </tbody> </table>		直近	目標値	○循環器病患者へのリハビリテーションが適切に実施されている ーなど3施策			心大血管疾患等リハビリテーション料(I)~(II)届出医療機関数	R5年4月 52機関	モニタリング 指標	回復期リハビリテーション病棟において心大血管疾患リハビリテーションを提供した医療機関数	R4年 2機関	モニタリング 指標	入院心臓疾患リハビリテーションの実施医療機関数	R3年度 37機関	モニタリング 指標	<p>○【回復期】急性期の治療後に患者の状況により患者が望む適切な治療(リハビリテーション)を受けられている。</p> <p>・取組の方向性</p> <p style="text-align: center;">指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th style="background-color: #ffff00;">直近</th> <th style="background-color: #ffff00;">目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○入院患者に対して質の高いリハビリテーションが提供されている。</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>入院心臓疾患リハビリテーションの実施件数</td> <td>R3年度 129,995件</td> <td>モニタリング 指標</td> </tr> </tbody> </table>		直近	目標値	○入院患者に対して質の高いリハビリテーションが提供されている。			入院心臓疾患リハビリテーションの実施件数	R3年度 129,995件	モニタリング 指標	<p>○心血管疾患を発症後も健やかに地域で暮らせる。</p> <p>・千葉県の目指す姿</p> <p style="text-align: center;">指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th style="background-color: #ffff00;">直近</th> <th style="background-color: #ffff00;">目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○心血管疾患を発症後も患者が住み慣れた場所で希望する生活を送ることができる。</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>在宅等の生活の場に復帰した虚血性心疾患患者の割合</td> <td>R2年 95.2%</td> <td>R11年 増加</td> </tr> </tbody> </table>		直近	目標値	○心血管疾患を発症後も患者が住み慣れた場所で希望する生活を送ることができる。			在宅等の生活の場に復帰した虚血性心疾患患者の割合	R2年 95.2%	R11年 増加																		
	直近	目標値																																																			
○循環器病患者へのリハビリテーションが適切に実施されている ーなど3施策																																																					
心大血管疾患等リハビリテーション料(I)~(II)届出医療機関数	R5年4月 52機関	モニタリング 指標																																																			
回復期リハビリテーション病棟において心大血管疾患リハビリテーションを提供した医療機関数	R4年 2機関	モニタリング 指標																																																			
入院心臓疾患リハビリテーションの実施医療機関数	R3年度 37機関	モニタリング 指標																																																			
	直近	目標値																																																			
○入院患者に対して質の高いリハビリテーションが提供されている。																																																					
入院心臓疾患リハビリテーションの実施件数	R3年度 129,995件	モニタリング 指標																																																			
	直近	目標値																																																			
○心血管疾患を発症後も患者が住み慣れた場所で希望する生活を送ることができる。																																																					
在宅等の生活の場に復帰した虚血性心疾患患者の割合	R2年 95.2%	R11年 増加																																																			
<p>○【地域生活期(維持期)再発予防、生活の質の向上】生活期に切れ目のない医療・介護が提供される基盤が出来ている。</p> <p>・施策の具体的展開</p> <p style="text-align: center;">指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th style="background-color: #ffff00;">直近</th> <th style="background-color: #ffff00;">目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○医療・介護の多職種連携の促進。 ーなど11施策</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>在宅患者訪問診療実施診療所数・病院数</td> <td>R4年度 758か所</td> <td>R8年度 785か所</td> </tr> <tr> <td>機能強化型訪問看護ステーション数</td> <td>R5年度 34か所</td> <td>R8年度 42か所</td> </tr> <tr> <td>在宅医療・介護連携の推進に取り組む市町村の研修会参加者数</td> <td>R4年度 122人</td> <td>R8年度 160人</td> </tr> <tr> <td>在宅患者訪問診療(居宅)実施歯科診療所数</td> <td>R2年度 433か所</td> <td>R8年度 505か所</td> </tr> <tr> <td>居宅療養管理指導実施薬局数(介護予防居宅療養管理指導含む)</td> <td>R4年度 1,314箇所</td> <td>R8年度 1,426か所</td> </tr> <tr> <td>在宅療養後方支援病院数</td> <td>R5年度 18か所</td> <td>R8年度 19か所</td> </tr> <tr> <td>入院支援を実施している診療所数・病院数</td> <td>R4年度 147か所</td> <td>R8年度 165か所</td> </tr> <tr> <td>外来心臓疾患リハビリテーションを実施している医療機関数</td> <td>R3年度 20箇所</td> <td>モニタリング 指標</td> </tr> </tbody> </table>		直近	目標値	○医療・介護の多職種連携の促進。 ーなど11施策			在宅患者訪問診療実施診療所数・病院数	R4年度 758か所	R8年度 785か所	機能強化型訪問看護ステーション数	R5年度 34か所	R8年度 42か所	在宅医療・介護連携の推進に取り組む市町村の研修会参加者数	R4年度 122人	R8年度 160人	在宅患者訪問診療(居宅)実施歯科診療所数	R2年度 433か所	R8年度 505か所	居宅療養管理指導実施薬局数(介護予防居宅療養管理指導含む)	R4年度 1,314箇所	R8年度 1,426か所	在宅療養後方支援病院数	R5年度 18か所	R8年度 19か所	入院支援を実施している診療所数・病院数	R4年度 147か所	R8年度 165か所	外来心臓疾患リハビリテーションを実施している医療機関数	R3年度 20箇所	モニタリング 指標	<p>○【地域生活期(維持期)再発予防、生活の質の向上】生活期に切れ目のない医療・介護が提供されている。</p> <p>・取組の方向性</p> <p style="text-align: center;">指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th style="background-color: #ffff00;">直近</th> <th style="background-color: #ffff00;">目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○在宅等における生活期に切れ目のない医療・介護が提供されている。</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>入院支援実施件数</td> <td>R4年度 148,726件</td> <td>R8年度 185,273件</td> </tr> <tr> <td>外来心臓疾患リハビリテーションの実施件数</td> <td>R3年度 11,289件</td> <td>モニタリング 指標</td> </tr> </tbody> </table>		直近	目標値	○在宅等における生活期に切れ目のない医療・介護が提供されている。			入院支援実施件数	R4年度 148,726件	R8年度 185,273件	外来心臓疾患リハビリテーションの実施件数	R3年度 11,289件	モニタリング 指標	<p>(補助指標)</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>平均寿命と健康寿命の一年あたりの伸び(平均寿命H22~R2)(健康寿命H22~R3)</td> <td>男性 平均寿命 0.16年 健康寿命 0.11年 女性 平均寿命 0.13年 健康寿命 0.24年</td> </tr> <tr> <td>心疾患(高血圧性のものを除く)の患者数</td> <td>R2年 7,200人</td> </tr> </tbody> </table>	平均寿命と健康寿命の一年あたりの伸び(平均寿命H22~R2)(健康寿命H22~R3)	男性 平均寿命 0.16年 健康寿命 0.11年 女性 平均寿命 0.13年 健康寿命 0.24年	心疾患(高血圧性のものを除く)の患者数	R2年 7,200人					
	直近	目標値																																																			
○医療・介護の多職種連携の促進。 ーなど11施策																																																					
在宅患者訪問診療実施診療所数・病院数	R4年度 758か所	R8年度 785か所																																																			
機能強化型訪問看護ステーション数	R5年度 34か所	R8年度 42か所																																																			
在宅医療・介護連携の推進に取り組む市町村の研修会参加者数	R4年度 122人	R8年度 160人																																																			
在宅患者訪問診療(居宅)実施歯科診療所数	R2年度 433か所	R8年度 505か所																																																			
居宅療養管理指導実施薬局数(介護予防居宅療養管理指導含む)	R4年度 1,314箇所	R8年度 1,426か所																																																			
在宅療養後方支援病院数	R5年度 18か所	R8年度 19か所																																																			
入院支援を実施している診療所数・病院数	R4年度 147か所	R8年度 165か所																																																			
外来心臓疾患リハビリテーションを実施している医療機関数	R3年度 20箇所	モニタリング 指標																																																			
	直近	目標値																																																			
○在宅等における生活期に切れ目のない医療・介護が提供されている。																																																					
入院支援実施件数	R4年度 148,726件	R8年度 185,273件																																																			
外来心臓疾患リハビリテーションの実施件数	R3年度 11,289件	モニタリング 指標																																																			
平均寿命と健康寿命の一年あたりの伸び(平均寿命H22~R2)(健康寿命H22~R3)	男性 平均寿命 0.16年 健康寿命 0.11年 女性 平均寿命 0.13年 健康寿命 0.24年																																																				
心疾患(高血圧性のものを除く)の患者数	R2年 7,200人																																																				

救急搬送に関する取組について

初期目標【取組の結果】	中間目標【取組の方向性】	最終目標【千葉県の目指す姿】
-------------	--------------	----------------

※脳卒中関係

○【急性期・搬送】県民啓発

・施策の具体的展開		
指標		
○県民啓発の実施	直近	目標値
循環器病啓発に係る県HPへのアクセス数の増加	—	R11年度 増加

○【急性期・搬送】搬送要請に係る知識啓発

・取組の方向性		
指標		
○循環器疾患を発症したら(家族・友人も含め)速やかに救急搬送を要請することができる。	直近	目標値
「FAST」(脳卒中初期症状)の認知割合(発症から救急要請までの時間の短縮)	R5年 43.2%	R11年 増加

○【急性期・搬送】現場活動時間の短縮

・施策の具体的展開		
指標		
○救急医療体制の整備 ーなど3施策	直近	目標値
脳血管疾患における搬送困難事例の割合	R3年 18.1%	R11年 減少

○【急性期・搬送】現場活動時間の短縮・病院搬送時間の短縮

・取組の方向性		
指標		
○重症患者の搬送先が明確化されている。	直近	目標値
脳血管疾患に係る現場活動時間(現場到着～現場出発)	R3年 21.9分	R11年 短縮
脳血管疾患に係る平均搬送時間(現場出発～医療機関到着)	R3年 15.8分	R11年 短縮

○【急性期・搬送】全救急搬送時間の短縮

・千葉県の目指す姿		
指標		
○発症～搬送に当たり速やかに救急搬送することができる。	直近	目標値
脳血管疾患に係る救急活動時間(救急隊覚知～病院収容)	R3年 47.5分	R11年 短縮

※心血管疾患関係

○【急性期・搬送】県民啓発

・施策の具体的展開		
指標		
○県民啓発の実施	直近	目標値
救命講習等受講者数	R3年 7.9万人	R8年 13万人

○【急性期・搬送】搬送要請に係る知識啓発

・取組の方向性		
指標		
○循環器疾患を発症したら(家族・友人も含め)速やかに救急搬送を要請することができる。	直近	目標値
心血管疾患の初期症状の認知割合	R5年 32.3%	R11年 増加

○【急性期・搬送】現場活動時間の短縮

・施策の具体的展開		
指標		
○救急医療体制の整備 ーなど3施策	直近	目標値
心血管疾患における搬送困難事例の割合	R3年 15%	R11年 減少

○【急性期・搬送】現場活動時間の短縮

・取組の方向性		
指標		
○重症患者の搬送先が明確化されている。	直近	目標値
心血管疾患に係る現場活動時間(現場到着～現場出発)	R3年 20.7分	R11年 短縮
心血管疾患に係る平均搬送時間(現場出発～医療機関到着)	R3年 16.5分	R11年 短縮

○【急性期・搬送】全救急搬送時間の短縮

・千葉県の目指す姿		
指標		
○発症～搬送に当たり速やかに救急搬送することができる。	直近	目標値
心血管疾患に係る救急活動時間(救急隊覚知～医療機関到着)	R3年 46.6分	R11年 短縮